

あさひまち



こんにちは、たのしい未来！

第121号
令和6年5月



議会だより

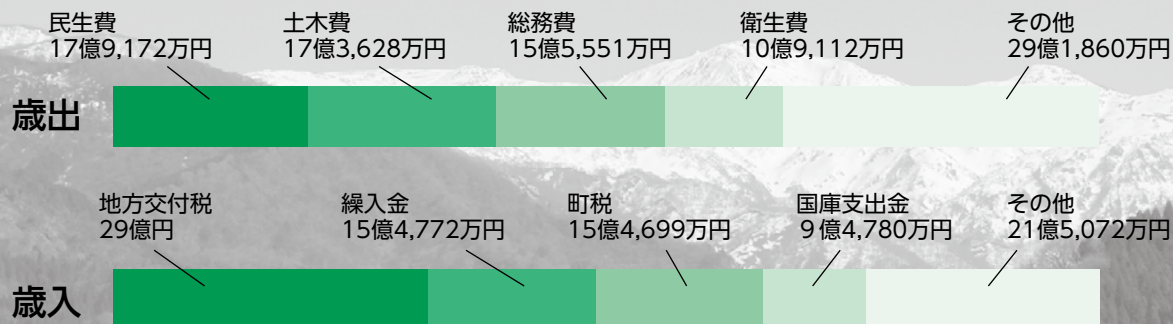


未来へつなげたい、笑顔

- | | |
|-------|-------------|
| P2～3 | 特集（令和6年度予算） |
| P4～10 | 代表質問、一般質問 |
| P11 | 議会審議結果 |
| P12 | 議員の部屋 |

未来へ向けた積極型予算 令和6年度予算が可決

令和6年度予算額（一般会計）90億9,322万7千円の主な内訳



【概要】

令和6年度予算は、第5次朝日町総合計画の将来像である「夢と希望が持てるまちづくり朝日町」の仕上げに向けた各種事業及び重要施策に必要な予算措置が講じられました。また、町制施行70周年を迎える年であることから、未来に向けて朝日町がより飛躍、発展する契機となるよう、大型事業を盛り込んだ積極型予算となりました。

【歳入】

国県補助金や過疎対策事業債といった有利な財源を確保するとともに、町税や財政調整基金などの自主財源についても有効活用しています。

【歳出】

町制施行70周年の記念事業をはじめ、泊駅南公園整備や老朽化した公共施設の長寿命化による投資的事業、物価高騰への対応に加え、社会経済状況の変化を的確に捉えた、DXの推進やカーボンニュートラルなど、朝日町のよりよい未来を見据え、積極的かつ実効性のある取組みへの予算となっています。

令和6年度予算の注目ポイント

泊駅南公園整備

予算額：5億5,400万円

長年、町内で小児科医院を開業されていた松倉利喜氏から、子どもたちが安心して遊べる公園整備に役立ててほしいと寄附金をいただき、泊駅南土地区画整理事業区域内で新たな公園整備を計画。

令和5年度は実施設設計を行い、令和6年度から工事に着手、完成は令和7年度を予定しています。



70周年記念事業

予算額：1,830万7千円

朝日町は令和6年8月1日に町制施行70周年を迎えます。

この70周年を町民全体で祝い、これからの未来に目を向けた記念事業を展開します。

記念式典や特別事業が予定されているので、皆さんも参加して70周年を盛り上げましょう！



こんにちは、たのしい未来！



議員が今回の議会で注目したがっちゃんどこながけ!?

皆さんに聴いてみたらこんな感じやったわ～



由井 崇 議員

防災関連事業について、令和6年能登半島地震をふまえた地域防災力の強化、安全安心なまちづくりに期待

善田 奈緒 議員

平成元年以降、過去3番目の予算規模。この積極予算が将来世代へ意義ある投資となるよう、事業の評価検証の積み重ねを要望

吉江 昌宏 議員

泊駅南北をつなぐ都市計画道路と駅舎バリアフリー化の基本設計が始動
「都市計画道路南北連絡線*基本設計」

寺西 泉 議員

五叉路Cross Fiveを中心とした朝日町市街地における賑わいづくりを実現するため、五差路周辺複合施設西側駐車場の整備を行う

石原 孝之 議員

小中学校ネットワークアセスメント調査で、校内Wi-Fiに通信障害が起こらないよう改善を行いデジタル機器の使用がスムーズになることを願う

清水 真人 議員

泊駅の南北をつなぐ都市計画道路の整備と駅舎のバリアフリー化を図るため、都市計画道路南北連絡線*の基本設計を委託

大井 光男 議員

大型ハード事業や公共施設の大型改修・修繕事業、それらに関わる基本設計や実施設計等、今後の公共施設の維持管理費の在り方に注目

加藤 好進 議員

デジタルサービス運営事業は、国の交付金を活用したデジタル社会における利便性やサービスの拡充に期待

西岡 良則 議員

ムラサキウニなどの増加による、海藻等の生息場である藻場が減少傾向、ウニの生息調査、間引き活動を行う藻場回復事業に期待

水野 仁士 議員

都市計画道路南北連絡線*基本整備計画が新規として予算付けになり、町の将来を見据えた整備と駅舎のバリアフリー化を期待

※南北連絡線…泊駅の北側と南側をつなぐ都市計画道路

代表質問

今回の地震を通して、町民の防災に対する意識は確実に高まったと考える。このことをチャンスと捉え、災害に強いまちづくりに邁進していただきたい。

例えば、防災会議の開催、防災運動会の実施、小・中学生への防災教室並びに防災合宿の実施等も考えられる。また、防災士育成の強化、更には、町内ごとの簡易な防災計画の策定も必要と考える。特に自力で避難が困難な高齢者や障害者の方々の把握と、具体的に誰が誰を支援し、避難を促すのかを明確にする必要がある。

全てのことをすぐに実施することは困難であるが、優先順位をつけて、できることから着実にを行うことが町民の防災意識の向上につながると考える。当局の考えを伺う。



寺西 泉
【青雲】

総務政策
課長

町民一人一人が防災に強い関心を持ち、家庭や自主防災組織での防災活動が日常のものとして根づくためには、町民への啓発、自主防災組織や防災リーダー等の育成が重要である。今後、災害・防災に関する専門的な知識や、経験を有する防災士会や地域の防災士との連携による研修会、ワークショップなどの開催や自主防災組織へのより一層きめ細やかな指導や助言を行うなど、防災活動の推進に必要な対策を積極的に講じたい。

また、県などが主催する防災士養成のための研修を活用し、引き続き地域において防災リーダーとなる防災士の育成についても強化したい。

防災には女性の視点を取り入れることが大切であると言われている。女性の防災士を増やし、役場や町内、地区自治振興会の防災担当に女性を配置する必要があると考えるが、当局の考えを伺う。

総務政策
課長

防災士については、女性の観点からも当然必要なものと理解している。町の防災士の実態を踏まえると、有資格者はいるが、なかなか活動につながっていないところもある。

資格取得を助成しており、本人が積極的に資格を取るという意向の下で防災士となり、地域で活動していただくことを目指し、今後対応したい。その中で、女性の立場としての意見を述べられる方が出てくれば幸いである。

問…町民の防災意識の向上について
答…研修会や自主防災組織への指導等を通して、防災活動の推進に必要な対策を積極的に講じたい



防災訓練の様子（県防災士会）

その他の質問

☆第6次朝日町総合計画の策定について

- ・町政における不易と流行について
- ・30年後の朝日町の風景について

☆防災計画の見直しについて

- ・令和6年能登半島地震における町内の被災状況について
- ・令和6年能登半島地震当日の自主防災組織の動きと避難所の状況について
- ・ハザードマップの見直しとマイタイムラインの作成について
- ・避難所の見直し及びあり方について
- ・大規模災害への備えについて

質問①

朝日町立地適正化計画に基づき、泊駅利用者のアクセスと利便性向上、泊駅の南北一体となったまちづくり、都市計画道路南北連絡線の事業化、駅舎のバリアフリー化に向け、協議が進められているが、今後の計画は。



石原孝之
【グループ22】

問…都市計画道路南北連絡線今後の計画は
答…令和9年度に工事協定を締結し工事着手
したい



建設課長

都市計画道路南北連絡線と駅のバリアフリー化の施策を進めるために、町が整備する南北連絡線を地下道形式から高架形式に変更する案に併せ、あいの風とやま鉄道株式会社が2、3番線にエレベーターつき乗降施設を整備する案を中心に話し合いを進めている。

令和5年度の計画協議などを踏まえ、あいの風とやま鉄道株式会社との実施協議に必要な基礎資料作成のため、基本設計を行う。

今後の計画としては、令和7年度に実施協議、泊駅構内で支障となる物件調査、財源等の関係機関協議を行い、令和8年度に実施設計、令和9年度に工事協定を締結し、工事着手したい。

質問②

県の住宅耐震化率は80%だが、朝日町の耐震化率と耐震化率を上げる支援事業はどのようなになっているか。

建設課長

町における住宅の耐震化率は、令和5年1月1日現在で57%となっている。耐震化支援事業について、国・県の耐震改修に対する支援制度を活用し、補助率5分の4、上限額100万円まで増額、補助対象の範囲を寝室などの部分的な耐震改修でも補助対象とすることに拡充した。

県では、これまでの耐震改修支援とは別に補助を行うと伺っている。町としても、県が考えている耐震改修補助金の拡充に合わせた町の補助金の拡充ができないか考えている。

今後も耐震改修に対する支援制度の普及・啓発に努めながら、町内の耐震化がさらに進むよう支援を継続したい。

質問③

旧泊高校解体の進捗状況はどのようなになっているか。

総務政策課長

旧泊高校跡地利活用の現状は、グラウンドの暗渠排水管撤去工事が終了し、現在県において用地造成の基本設計が実施され、協議を行っている。新年度は実施設計を行い、令和7年度より用地造成工事予定と伺っている。

また、令和6年3月に旧泊高校跡地でさく井工事を実施し、企業誘致に向けた水量調査を実施する。

校舎等の解体工事は、令和6年能登半島地震の影響により発注事務が遅れ、令和6年4月以降地元説明会を経て、年度内の完了を目指して工事予定と伺っている。

その他の質問

☆新年度予算について

- ・子宮頸がん予防ワクチン接種について
- ・移住定住拠点施設管理運営事業について
- ・中学校プール解体工事について

☆令和6年能登半島地震における防災対策について

- ・指定避難所の解錠について
- ・海拔表示シートについて
- ・要支援者名簿作成について

代表質問

質問①

令和6年度予算説明として都市地域からの人材を積極的に受入れ、地域力の維持・強化につなげるとあるが、移住定住分野における令和6年度重点施策は。

住民・
子ども
課長

継続事業として地域おこし協力隊、新規事業として朝日町結婚新生活支援事業。

地域おこし協力隊はデジタルサポート分野2名、農業分野3名、林業分野1名の採用を計画している。

朝日町結婚新生活支援事業は、国の制度を活用し、婚姻を機に転居した世帯の新居への引越し費用の補助を行う。結婚支援、子育て支援事業など複合的に取り組むことで、若い世代の定住を促進する。

地域おこし協力隊は全国的に増加の一途をたどり30、40名受入れる自治体も珍しくない。全国の隊員の年齢構成は、39歳以下の隊員が68.7%であり、若年層の移住促進につながる。町でも積極的に地域おこし協力隊を受入れ、町の課題解決に取り組むべきでは。

住民・
子ども
課長

町では、平成30年度から令和2年度にかけて17名、16名と在籍していたこともある。現在は8名だが、今後増やすという予算を今回計画している。地域課題はその時々に出てくる。必要に応じて募集をかけたい。

国を挙げて地方への人口流入を促している現在、この波に乗らない手はない。どれだけ受入れても、自治体の実質負担は0円。この制度を活用し、多くの方に朝日町へ来ていただき、町の活力アップにつなげて欲しい。

質問②

総合計画は地方自治体の全ての計画の基本となる最上位のまちづくり計画である。第6次総合計画の策定にあたり、明確な町の将来ビジョンとして目標人口数を掲げ、職員一人一人が自信と誇りをもってそれぞれの業務に取り組める状況を築くべきと考えるが、その手法は。

みんなで
未来！
課長

令和6年度に新たな町の人口ビジョンを策定し、目標とする将来人口を設計すると共に、第5次朝日町総合計画成果指標の評価検証をしっかり行い、目標とする将来像への解を導き出したい。

新たな取組にはお金と共にマンパワーも必要。町の将来を方向づける最上位のまちづくり計画策定にあたる組織体制は。

みんなで
未来！
課長

組織の体制は非常に重要。総合計画は非常に広い範囲での計画なので、各課横断的にたくさんの職員の協力体制が必要。職員の増員等はこれからしっかり内部で協議されると考える。



善田 奈緒
【未来】

問…移住定住分野における重点施策は
答…継続事業として地域おこし協力隊、新規事業として朝日町結婚新生活支援事業で若い世代の定住を促進



その他の質問

☆令和6年度施策について

- ・子育て・教育分野における重点施策について
- ・子育て支援センター利用率について
- ・児童が一日に運動する時間について
- ・DXの推進について

☆第6次朝日町総合計画の策定について

- ・職員満足度調査の実施について

☆泊駅南土地区画整理事業および都市計画道路南北連絡線計画について

- ・分譲地の契約状況と令和6年度の取組について
- ・都市計画道路南北連絡線計画の経緯について
- ・都市計画道路南北連絡線開通による波及効果について
- ・財政状況とのバランスの判断について
- ・継続的な効果検証について

質問①

都市計画道路南北連絡線基本設計委託料として4,000万円が計上されている。泊駅利便性向上と南北連絡線との関わり、利用者数の見通し、設置による相乗効果など、政策の意図と政策効果について伺う。



清水 眞人
【一步会】

建設課長

町では、人口減少や高齢化に対応した、泊駅を中心としたコンパクトなまちづくりと公共交通との連携によって、ネットワーク型コンパクトシティを目指し、朝日町立地適正化計画を策定した。

南北連絡線整備の効果は、泊駅のアクセス向上と利便性の向上及び駅南北の一体的なまちづくりへの寄与と考える。

泊駅のバリアフリー化の効果は、階段の上り下りが困難で駅の利用を控えていた方々の利用を促し、公共交通の維持・促進、郊外部と街なかの往来の増加による町民の交流機会の増加や街なかの活性化につながる。

利用者の見通しについては、令和6年度に将来の利用者数を算出した。併せて、利用者の時間短縮便益など、南北連絡線が生み出す将来にわたっての効果をイニシャルコストとランニングコストの比較により整備効果を評価したい。

利用者の算出については、過去の人口推移を基にした将来設計、南北を往来する自転車、歩行者の交通量や、泊駅南土地区画整理事業や泊駅南公園整備などにより新たに発生する交通量も加え算出する。

質問②

日頃から地区自主防災組織の活性化と自助・共助力の強化、向上を呼びかけているが、地域格差が大きいと感じる。各地区における地区防災計画の策定を進めるべきと考えるが、当局の見解は。

総務政策課長

地区防災計画は、地域コミュニティにおける共助による防災活動の観点から、有効なものである。

まずは家庭や自主防災組織での防災活動が日常の一つとして地域に根づくことを目的に、積極的な啓発活動、自主防災組織の育成やリーダーの意識強化等の取組が重要である。

今後は、防災士会や地域の防災士との連携による研修会やワークショップの開催、改めて自主防災組織を中心とした防災対策の活動を促進し、機運の高まりに合わせて実効性のある地区防災計画の策定を促したい。



防災訓練の様子

問.. 泊駅南北連絡線の政策の意図と政策効果について
答.. 南北線連絡線整備で泊駅のアクセス向上、街なかの活性化につながる



その他の質問

☆令和6年度予算（案）について

- ・自主財源の町民税と固定資産税の減収要因について
- ・松倉子ども基金について
- ・朝日町結婚新生活支援事業について
- ・不動堂遺跡の維持管理計画について

☆総合防災体制について

- ・令和6年能登半島地震発生により見えてきた当町の自主防災体制の課題について

☆住民要望について

- ・加齢性難聴者の補聴器購入費助成について

一般質問

問：避難者の情報を収集し今後に生かすべき

答：国や県の検証を踏まえながら、実施について検討

避難された一人一人が様々な意見や感想を持っていると思われる。情報を収集し、今後の備えに生かすためにも全世帯へのアンケートを行うべき。



吉江 昌宏



総務政策
課長

79の自主防災組織を対象にアンケートを実施し、自助、共助、公助の3つの働きについて検証している。

朝日町総合防災訓練では、一部の参加者を対象に自主防災組織の認識や平時からの活動に関するアンケートを行い、検証・改善に活用している。

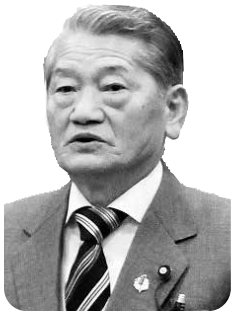
今後、県では地震発生時の様子について一部住民アンケートが検討される。町としては、全世帯の住民アンケートについて、国や県の検証を踏まえながら、実施について検討したい。

今後も住民一人一人に寄り添い、住民への日頃からの地道な啓発及び訓練に加え、有事の際に住民の生命、財産を守る防災体制の構築に向け、引き続き必要不可欠な対策を講じたい。

避難された方の生の声が一番大事だと思っている。今後のハザードマップ作成などに反映させていただきたい。

総務政策
課長

アンケートについては、県と重複しない内容で実施に向けて検討したい。



西岡 良則

問：あさひ総合病院の運営について

答：人材確保や職員の定着、経営改善の安定化に取り組んでいる

医療人材の確保や病院経営の改善など、課題解消の方策や医療機器の更新計画、また医療人材の確保状況について伺う。



医療人材の確保については、看護学生や医学生、薬学生を対象とした修学資金貸与制度を設け、必要な人材の確保に一定の効果があるものと考えている。現時点での実績は、看護学生修学資金の貸与者は34名で、うち23名を職員として採用している。

職員の定着、特に看護師の定着には課題があると認識している。当病院では、新人研修やキャリアアップ研修体制を構築し、認定看護師や特定行為看護師といった専門性の高い看護師を目指す職員への支援も行っている。

経営改善については、経営改善検討委員会からの様々な提言に対して取り組んでいるところである。寄附講座の開設や医療職の処遇改善、各種の修学資金貸与制度の創設や改正、累積欠損金の解消などを実施してきた。当病院の経営強化プランの目標達成に向けた取組を経営コンサルタントとも協力・連携しながら推進し、経営改善と安定化につなげたい。

あさひ
総合病院
事務部長

問：泊駅や南北連絡線の利用者数算定の根拠は

答：令和6年度に将来の利用者数を算定する

令和6年度に4,000万円の基本設計業務が計上されているが、泊駅や南北連絡線の利用者数の算定根拠を伺う。



大井 光男

建設課長

令和6年度に将来の利用者数を算出する。過去の人口推計を基に将来推計、南北を往来する自転車、歩行者の交通量や、泊駅南土地区画整理事業や泊駅南公園整備などの新たに発生する交通量も加え算出する。

何度も言うが、泊駅や自由通路の利用者数については基本設計の業務委託をする前に公表してほしい。

町長は、就任当時から「オール朝日町」というフレーズを使うが、この事業の利用者数等の詳細な基礎資料を町民に公表すべきと思うが、考えを伺う。



町長

町には過疎地域だからこそ有利な財源がある。
毎年泊3区自治振興会、いきいき連合会、商工会、あらゆる方々からの要望を踏まえ、持続可能なまちづくりとして、財政に負担がかからないようにしていることを理解してほしい。

私は、町民に基礎資料を公表すべきではと言ったのであり、私たちに言ったからいいという話ではないと思う。



水野 仁士



問：森林譲与税は今年の予算にどのように反映されたか

答：適切な森林管理を行うため地域の森林整備の計画を策定している

質問①

今年から国税として国内に住所のある個人から森林環境税が年額1,000円徴収される。現在まで1,400万円が基金として積み立てられているが、今後毎年入ってくる森林譲与税や基金の使い道は。

3年を1サイクルとして、1年目は間伐等の森林整備を10年以上行っていない所有者を対象に意向調査を行い、2年目に意向調査を基に森林経営管理権の集積計画を作成し、3年目に森林管理を行う。

また、今年度は、新川森林組合に対し、高性能林業機械ハーベスタの購入補助を行う。

農林水産課長

質問②

新聞報道によると、今夏から入山協力金の実証検証を始めるため、山小屋関係者で協議会を立ち上げ、徴収方法や金額等を話し合うとのことだが、実証実験の内容を知っている範囲で伺いたい。

登山道や斜面の荒廃などから、環境保全や安全対策を目的とした入山料の実証実験導入が一部の国立公園で行われている。富山、長野、新潟、岐阜にまたがる中部山岳国立公園においても登山道利用に係る維持管理の課題に対し、登山道維持に協力する仕組みづくりの一環として入山協力金の導入が進められていると伺っている。

農林水産課長

一般質問

問：舟川べりの桜並木の将来に関する町の構想について
答：桜並木の維持を継続しつつ、町内会や役場関係部署、関係機関と意見交換を重ね、方向性を見出したい

質問①

今後も舟川べりの桜を町の観光拠点とするならば、植え替えも含め、樹木管理について対策を打っていかねばいけないと考えるが、町の構想、対応を伺う。



由井 崇



商工観光課長

将来を見据え、植樹場所の確保、管理体制等々、総合的に検討していく必要がある。特に植樹場所は、現状の桜並木の位置は県が管理する河川堤防であり、同じ場所での植え替えはハードルが高い。春の四重奏の景観そのものを検討するような大きな課題である。

当面は現在の桜並木の維持を継続しつつ、地元町内会や役場内の関係部署、関係機関との意見交換を重ね、方向性を見出したい。

質問②

認知症の早期発見に向けた町の施策について伺う。

健康課長

博報堂と、高齢者が集まる通いの場で認知症機能低下の疑いがあるかどうか気軽にチェックができる仕組みについて検討中。今の自分の状態を確認することで、より早い段階でその兆候への気づきと予防行動に繋がりたい。

今回掲載した以外の一般質問は次のとおりです

吉江 昌宏 議員

- ☆令和6年能登半島地震の避難活動等について
 - ・ペットの同行避難について
 - ・防災資機材について
- ☆町政について
 - ・町の保有地について
 - ・し尿処理費用納付方法の変更について

西岡 良則 議員

- ☆観光振興と春の四重奏について
 - ・春の四重奏における課題について
 - ・春の四重奏における経済効果を伸ばす方策について
 - ・将来に向けての対策について
- ☆新年度予算について
 - ・藻場回復事業と栽培漁業振興事業について
 - ・施設予約システム導入について

大井 光男 議員

- ☆泊駅南公園整備・南北連絡線整備事業について
 - ・泊駅南公園整備の令和6年度事業内容について
- ☆町管理の町有施設の維持管理について
 - ・ふるさと美術館や歴史公園の維持管理について
 - ・公衆トイレの改修と維持管理について
 - ・公共施設等改修と修繕について
- ☆地震対策について
 - ・避難方法の実態と今後の対策について
 - ・朝日町内の家屋等の耐震強度について

由井 崇 議員

- ☆町民が安心して暮らせるまちづくりにについて
 - ・ストーマ装具に対する助成について
- ☆町政について
 - ・役場庁舎の暖房設備について

3 月 議 会 審 議 結 果

(議決日は3月19日)

全賛…全員賛成で可決・認定・採択

議案番号	件 名	審議結果	
議案第1号	令和6年度朝日町一般会計予算	全賛	原案可決
議案第2号	令和6年度朝日町国民健康保険特別会計予算	全賛	原案可決
議案第3号	令和6年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計予算	全賛	原案可決
議案第4号	令和6年度朝日町簡易水道特別会計予算	全賛	原案可決
議案第5号	令和6年度朝日町公共用地先行取得等事業特別会計予算	全賛	原案可決
議案第6号	令和6年度朝日町奨学資金特別会計予算	全賛	原案可決
議案第7号	令和6年度朝日町病院事業会計予算	全賛	原案可決
議案第8号	令和6年度朝日町下水道事業会計予算	全賛	原案可決
議案第9号	朝日町企業版ふるさと納税基金条例制定の件	全賛	原案可決
議案第10号	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	全賛	原案可決
議案第11号	朝日町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例及び朝日町病院事業の設置等に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第12号	朝日町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第13号	朝日町の職員の給与に関する条例等一部改正の件	全賛	原案可決
議案第14号	朝日町の職員の特殊勤務手当に関する条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第15号	朝日町国民健康保険税条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第16号	朝日町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	全賛	原案可決
議案第17号	朝日町子育て支援センター条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第18号	朝日町児童館条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第19号	朝日町住民参加自家用有償旅客運送条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第20号	朝日町消防団条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第21号	公の施設の指定管理者の指定の件	全賛	原案可決
議案第22号	町道路線の認定の件	全賛	原案可決
議案第23号	証明書等の交付等に係る事務の相互委託の廃止の件	全賛	原案可決
議案第24号	令和5年度朝日町一般会計補正予算(第16号)	全賛	原案可決
議案第25号	令和5年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全賛	原案可決
議案第26号	令和5年度朝日町下水道特別会計補正予算(第2号)	全賛	原案可決
議案第27号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第1号 令和5年度朝日町一般会計補正予算(第14号)	全賛	承認
議案第28号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第2号 令和5年度朝日町一般会計補正予算(第15号)	全賛	承認
議案第29号	朝日町税条例一部改正の件	全賛	原案可決
議案第30号	朝日町副町長を選任するため同意を求める件	全賛	同意
議案第31号	朝日町教育長を任命するため同意を求める件	全賛	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者を推薦するため意見を求める件	全賛	答申 (原案適当)

※議長は議事進行を行うため、賛否表明しません

人事案件

- 朝日町副町長を選任するため同意を求める件
・山崎富士夫(65)……朝日町舟川新345番地
- 朝日町教育長を任命するため同意を求める件
・木村 博昭(66)……朝日町沼保1173番地11
- 人権擁護委員候補者を推薦するため意見を求める件
・新田 均(67)……朝日町泊824番地2

議会の活動、議会日誌、
議長交際費はコチラから



議員の部屋

由井 崇 議員 (1期)

私は、トロンボーンの演奏を趣味にしています。

中学校から始めて大学まで吹奏楽部や軽音楽部で演奏していました。

社会人になって中断していましたが、朝日町に帰ってきてから再び演奏しています。

先日はアゼリア音楽祭にも出演しました。大人数で一つの音楽を創りあげるのはすごく楽しいですね。



アゼリア音楽祭で演奏する由井議員

善田 奈緒 議員 (1期)

移住して11年。朝日町のなにかが良くて、バリエーションに富んだ自然と人の営みが近いこと。これは子育てする上でもとても贅沢。

今が旬のホタルイカすくいでは自然の神秘を感じ、雪山ではシカやウサギの足跡を発見。サルの赤ちゃんがどうやってお母さんに掴まって移動しているかも、子どもたちはよく観察しています。

雪解けの中から顔をだす露の臺から始まり、ごみ、わらび、タラの芽、キイチゴ…海では魚が釣れるし、イノシシやシカの肉もありがたく頂いています。

自分たちでを見つけ食べる喜び、四季折々の楽しみ、人間以外の生物や自然との距離感。

これから新しい時代へと羽ばたいていく子どもたちの根っこになる部分が、この朝日町では自然と育まれていくんだなと感じています。



ホタルイカを獲る
善田議員のお子さん

編集後記

「議会だより」は年4回発行されているもので、議会の活動や町政についての情報を皆さまにお伝えしています。

しかし、これまでの紙面は活字ばかりで、窮屈で読みづらいものとなっていました。そこでこの度、思い切つてリニューアルに取り組み、より読みやすい紙面にしました。

新しい「議会だより」では、議員個人の紹介ページなども掲載し、議会と町民の皆さまを繋ぐ大切なツールとして、さらに多くの方に関心を持っていたいただけるよう努めてまいります。手に取ってみたい、読みやすい紙面を目指していますので、ぜひご期待ください。

(吉江)

◆議会だより編集委員

寺西 泉 吉江 昌宏
加藤 好進 由井 崇
大井 光男